



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月13日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 保科 雅彦
問合せ先責任者（役職名） 管理部次長（氏名） 小泉 紳一（TEL）0465-83-1122
半期報告書提出予定日 2024年8月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	4,635	△41.5	467	△64.4	560	△59.5	392	△60.4
2023年12月期中間期	7,927	54.7	1,313	305.6	1,385	217.7	993	203.6

（注）包括利益 2024年12月期中間期 580百万円（△47.5%） 2023年12月期中間期 1,104百万円（155.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	68.98	—
2023年12月期中間期	174.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	27,785	15,999	57.6
2023年12月期	26,729	15,676	58.7

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 15,999百万円 2023年12月期 15,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	12.2	1,700	△15.5	1,730	△18.8	1,190	△22.2	209.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期中間期	6,392,736株	2023年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	686,312株	2023年12月期	701,412株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2024年12月期中間期	5,695,887株	2023年12月期中間期	5,682,434株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、個人消費の持ち直しの動きに足踏みが続いたものの、企業収益・雇用情勢の改善や、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気は弱含んでいたものの、中国では政策効果により持ち直しの兆しがみられ、米国では設備投資や個人消費の上昇、雇用者数の増加を背景に景気は拡大し、世界経済全体としては持ち直しの動きが続きました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要顧客である自動車産業において、脱炭素化に向けた車の電動化という潮流は変わらない中で、BEVの伸び率が減少する一方HEVは続伸するなど、BEVからHEVやPHEVへのシフトが目立ちました。また、物価の高騰や原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画(FY2024~FY2026)の初年度として、巻線機事業、送風機・住設関連事業の重点施策の遂行により、計画の達成に向けて取り組みを進めたものの、当中間連結会計期間においては、巻線機事業のxEV用モーター巻線システムのいくつかの大型案件が顧客工場で現地立ち上げ中となっているものの引き渡しが完了せず、売上が下期にずれ込んだことや送風機・住設関連事業が低調なことから、売上高は4,635百万円(前年同期比41.5%減)、利益面につきましては、営業利益は467百万円(前年同期比64.4%減)、経常利益は560百万円(前年同期比59.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は392百万円(前年同期比60.4%減)となりました。

当中間連結会計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、生産計画は順調に進んでいるものの上期に売上予定だったxEV用モーター巻線システムのいくつかの大型案件が下期にずれ込んだこと等により、売上高は2,652百万円(前年同期比51.3%減)、前期に引き続き消耗品、予備品は円安もあり、海外顧客向けを中心に好調に推移したものの売上減少分をカバーするには至らず、セグメント利益は681百万円(前年同期比50.5%減)となりました。また、自動車関連を中心とした顧客の投資計画の見直しによって延びていること等により受注高は2,864百万円、受注残高は売上が少なかったこともあり、17,564百万円と引き続き高水準を維持しています。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、送風機事業において工作機械やロボット、産業機械向け軸流ファンは顧客の在庫調整もあり受注が引き続き低調に推移し、住設関連事業において浴室照明器具は住宅着工件数が回復せず、全館空調システムを含む住宅換気装置も新規需要開拓が振るわなかったことから伸び悩んだこと等により、売上高は1,982百万円(前年同期比19.9%減)、セグメント損失は51百万円(前年同期は75百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、21,935百万円となりました。これは主に、商品及び製品が504百万円、仕掛品が2,085百万円それぞれ増加し、現金及び預金が411百万円、受取手形及び売掛金が1,089百万円、電子記録債権が108百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、27,785百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.7%増加し、11,514百万円となりました。これは主に、契約負債が2,784百万円増加し、支払手形及び買掛金が1,790百万円、未払法人税等が409百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、271百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、11,786百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、15,999百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が136百万円増加したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ411百万円(5.1%)減少し、7,632百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は前年同期に比べ818百万円(99.0%)減少し、8百万円となりました。収入の主な内訳は、売上債権の減少額1,276百万円、契約負債の増加額2,746百万円等であります。また、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額2,450百万円、仕入債務の減少額1,810百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べ86百万円(84.8%)増加し、189百万円となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出179百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同期に比べ359百万円(55.8%)減少し、283百万円となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額283百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2024年2月14日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,143,557	7,732,001
受取手形及び売掛金	2,757,939	1,668,545
電子記録債権	1,348,846	1,240,690
商品及び製品	3,882,049	4,386,680
仕掛品	3,479,301	5,565,127
原材料及び貯蔵品	1,039,884	985,985
未収還付法人税等	496	-
その他	291,530	357,175
貸倒引当金	△1,633	△492
流動資産合計	20,941,971	21,935,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,889,079	4,932,099
減価償却累計額	△2,560,710	△2,677,641
建物及び構築物(純額)	2,328,368	2,254,458
機械装置及び運搬具	1,938,268	1,987,330
減価償却累計額	△1,569,789	△1,636,119
機械装置及び運搬具(純額)	368,479	351,211
工具、器具及び備品	1,784,986	1,862,854
減価償却累計額	△1,559,968	△1,621,991
工具、器具及び備品(純額)	225,018	240,863
土地	1,874,524	1,880,036
建設仮勘定	5,189	35,905
有形固定資産合計	4,801,580	4,762,474
無形固定資産		
ソフトウェア	63,400	60,721
電話加入権	2,827	2,827
その他	1,265	996
無形固定資産合計	67,493	64,545
投資その他の資産		
投資有価証券	426,568	501,227
退職給付に係る資産	243,239	239,962
繰延税金資産	211,923	245,759
その他	36,319	35,418
投資その他の資産合計	918,050	1,022,367
固定資産合計	5,787,125	5,849,387
資産合計	26,729,096	27,785,101

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,203,947	1,413,048
未払金	319,009	255,332
未払法人税等	622,870	213,840
契約負債	6,215,116	8,999,313
賞与引当金	64,438	61,272
アフターサービス引当金	158,252	125,792
受注損失引当金	-	1,884
その他	209,788	444,209
流動負債合計	10,793,423	11,514,693
固定負債		
繰延税金負債	28,170	49,763
退職給付に係る負債	170,651	161,973
資産除去債務	21,279	21,453
その他	38,927	38,120
固定負債合計	259,029	271,310
負債合計	11,052,453	11,786,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,850,157	1,855,940
利益剰余金	13,436,874	13,545,226
自己株式	△961,655	△940,953
株主資本合計	15,576,192	15,711,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,641	171,956
繰延ヘッジ損益	-	△167
為替換算調整勘定	△20,190	116,277
その他の包括利益累計額合計	100,450	288,066
純資産合計	15,676,643	15,999,097
負債純資産合計	26,729,096	27,785,101

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	7,927,319	4,635,155
売上原価	5,323,838	2,945,657
売上総利益	2,603,480	1,689,498
販売費及び一般管理費	1,290,045	1,222,391
営業利益	1,313,435	467,106
営業外収益		
受取利息	141	1,443
受取配当金	5,389	6,924
受取賃貸料	3,783	4,875
為替差益	37,097	53,377
作業くず売却益	15,345	17,273
その他	12,920	10,836
営業外収益合計	74,678	94,731
営業外費用		
支払利息	2,098	397
減価償却費	985	950
その他	22	127
営業外費用合計	3,106	1,476
経常利益	1,385,007	560,361
特別利益		
固定資産売却益	227	-
特別利益合計	227	-
税金等調整前中間純利益	1,385,234	560,361
法人税、住民税及び事業税	405,950	203,083
法人税等調整額	△13,960	△35,639
法人税等合計	391,989	167,443
中間純利益	993,245	392,918
親会社株主に帰属する中間純利益	993,245	392,918

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	993,245	392,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,435	51,315
繰延ヘッジ損益	△424	△167
為替換算調整勘定	67,727	136,467
その他の包括利益合計	111,738	187,615
中間包括利益	1,104,983	580,534
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,104,983	580,534

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,385,234	560,361
減価償却費	186,453	206,904
固定資産除売却損益(△は益)	△227	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	485	△8,678
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	2,966	3,276
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,887	△3,942
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	10,097	△34,383
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,318	△1,251
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	1,884
受取利息及び受取配当金	△5,531	△8,368
支払利息	2,098	397
売上債権の増減額(△は増加)	△785,036	1,276,528
棚卸資産の増減額(△は増加)	10,682	△2,450,280
未収消費税等の増減額(△は増加)	207,364	△61,733
仕入債務の増減額(△は減少)	△825,585	△1,810,531
未払金の増減額(△は減少)	△13,852	△16,632
契約負債の増減額(△は減少)	△1,265,440	2,746,091
その他	296,422	176,366
小計	△794,436	576,007
利息及び配当金の受取額	5,528	7,287
利息の支払額	△2,098	△397
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△36,281	△591,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	△827,288	△8,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96,984	△179,347
有形固定資産の売却による収入	227	-
無形固定資産の取得による支出	△4,344	△9,210
投資有価証券の取得による支出	△1,167	△1,216
その他	△255	322
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,525	△189,451
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△500,000	-
自己株式の取得による支出	△203	-
配当金の支払額	△141,324	△283,057
その他	△1,365	△783
財務活動によるキャッシュ・フロー	△642,893	△283,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,965	70,213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,529,741	△411,556
現金及び現金同等物の期首残高	7,591,427	8,043,557
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,061,685	7,632,001

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	5,452,457	2,474,862	7,927,319	—	7,927,319
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,452,457	2,474,862	7,927,319	—	7,927,319
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	108	108	△108	—
計	5,452,457	2,474,971	7,927,428	△108	7,927,319
セグメント利益	1,377,990	75,211	1,453,202	△139,767	1,313,435

(注)1. セグメント利益の調整額△139,767千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	2,652,639	1,982,516	4,635,155	—	4,635,155
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,652,639	1,982,516	4,635,155	—	4,635,155
セグメント間の内部 売上高又は振替高	293	230	523	△523	—
計	2,652,932	1,982,746	4,635,679	△523	4,635,155
セグメント利益 又は損失(△)	681,829	△51,210	630,619	△163,512	467,106

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△163,512千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。